

# 会 告

社団法人 土 木 学 会

行事案内	月 日	行 事 名	場 所	備 考
本 部	8月26日(木) ~27日(金)	昭和40年度夏期講習会	東 京	8号2ページ参照
	9月29日(木) ~30日(木)	秋のエクスカーション(関東支部共催)	山梨・静岡	8号3 〃
	10月18日(月) ~19日(火)	耐震設計講習会	東 京	8号3 〃
	10月20日(水) ~21日(木)	第8回地震工学研究発表会	土木学会	8号3 〃
	11月18日(木) ~19日(金)	第12回海岸工学講演会	名古屋市	8号4 〃
	関 東 支 部	9月25日(土)	学生のための映画会	宇都宮市
10月12日(火) ~13日(水)		川俣ダム見学会	栃 木 県	8号6 〃
中 部 支 部	8月27日(金)	第2回見学会	中部地区	7号6 〃
	9月22日(水)	第1回技術講座	名古屋市	7号6 〃
	10月22日(金)	第1回研究発表会	名古屋市	7号6 〃
関 西 支 部	11月14日(日)	支部年次学術講演会	京都大学	8号7 〃
そ の 他	9月7日(火) ~8日(水)	第15回応用力学連合講演会	東京大学	8号5 〃
	9月9日(木) ~10日(金)	第9回材料試験連合講演会	東 京	8号5 〃
	9月24日(金)	日本工学会第14回見学会	川 崎 市	8号8 〃
	10月18日(月) ~19日(火)	災害科学に関する第2回合同総合講演会	東 京	8号6 〃
	10月28日(木) ~30日(土)	第14回レオロジー討論会	仙 台	6号83 〃
	11月19日(金)	第12回風に関するシンポジウム	東 京	8号8 〃
	11月26日(金)	第12回橋梁・構造工学研究発表会	東 京	8号8 〃
	お知らせ	■土木図書館へ蔵書ご寄贈方をお願い		
■土木学会誌広告料金の一部改訂について			8号3 〃	
■昭和40年版土木学会会員名簿発刊について			7号3 〃	
■第10回海岸工学国際会議論文募集			8号4 〃	
■第3回岩盤力学に関するシンポジウム講演募集			8号5 〃	
■学協会だより			8号8 〃	

## 日本学術会議第7期会員選挙立候補者の推薦

本年11月25日に行なわれる標記の件につき、理事会において協議の結果、土木学会ではつぎの2名の方を推薦することになりましたのでお知らせ致します(50音順)。

(全国区第5部 土木工学)

石 原 藤 次 郎 君 昭和5年京都大学卒 工学博士  
京都大学教授 専攻 河海工学

平 井 敦 君 昭和11年東京大学卒 工学博士  
東京大学教授 専攻 橋梁工学

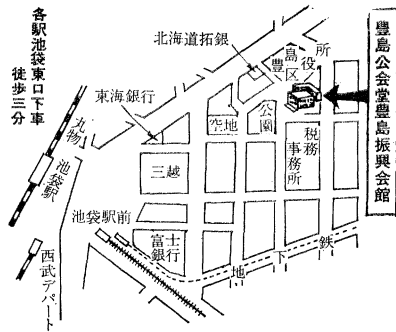
## 昭和 40 年度夏期講習会のご案内

◀ 8 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金) ▶

今年の夏期講習会は「構造工学における最近の諸問題」と題して下記の 12 人の方を講師にお願いすることになりました。本講習会では、最近完成した数多くの土木構造物の工事の実施例、また現在工事が行なわれている東名高速道路・天草橋等の工事に例をとりながら、舗装・材料・支保工・型わく・高架橋・橋梁・耐震等の問題点について詳細な講習を行ないますので多数ご参加下さるようご案内いたします。

1. 会 場：豊島公会堂（東京都豊島区池袋東 1 の 19）冷房完備
2. 参加費：会 員 2 000 円（教材費をふくむ）  
非会員 3 000 円（        ”        ）
3. 申込方法：7 号添布の申込用紙に必要事項を記入して 8 月 10 日までに会費をそえてお申込み下さい。
4. 教 材：構造工学にける最近の諸問題（各講師の方に執筆いただいた原稿をとりまとめて活版印刷を行ないます）  
体 裁；B 5 判 304 ページ  
定 価；講習会当日 1 100 円  
一般頒価；            1 400 円

会場案内図



### 講演時間および題目・講師

#### 8 月 26 日 (木)

9.30~9.40	会長あいさつ	土木学会会長	岡 部 三 郎
9.40~10.30	最近のコンクリート舗装	建設省土木研究所	伊 東 茂 富
10.40~11.30	軽量コンクリートの諸問題	東北大学教授	後 藤 幸 正
11.40~12.30	高張力異形鉄筋について	東京大学教授	国 分 正 胤
13.30~14.20	最近の支保工および型わく	首都高速道路公団	上 前 行 孝
14.30~15.20	最近のコンクリート混和材料	国鉄鉄道技術研究所	三 浦 一 郎
15.30~16.20	最近の注入工法における諸問題	国鉄鉄道技術研究所	樋 口 芳 朗

#### 8 月 27 日 (金)

9.30~10.20	最近の鋼構造の継手	京大大学教授	小 西 一 郎
10.30~11.20	高張力鋼使用上の問題点	建設省土木研究所長	村 上 永 一
11.30~12.20	薄板構造の設計施工における諸問題	東京大学教授	奥 村 敏 恵
13.20~14.10	鋼杭基礎工法における諸問題	八幡製鉄 KK	石 井 靖 丸
14.20~15.10	鋼橋架設上の問題点	横河工事 KK	田 中 五 郎
15.20~16.10	構造物の耐震設計および工法	京大大学教授	久 保 慶 三郎
16.10~16.20	閉会あいさつ		

## 土木図書館へ蔵書ご寄贈方お願い

土木図書館が業務を開始してから 6 ヶ月、利用者も日増しにふえ関心も非常に高まって参りました。学会としての創立 50 周年記念事業費予算より相当な額を図書整備費に回し、皆様のご期待にそえるような土木工学総合図書館の実現へ努力いたしております。しかしながら過去数十年間にわたり発刊された文献はぼう大な数に上り、さかのぼって収集することはとてい不可能であります。そこで会員各位から、蔵書の一部を学会へご寄贈いただくことができれば、より有効な活用が計れるものと考え、お願い申上げる次第です。

重複をさけるため種類、内容などご寄贈いただけるもののリストをお送り願えば図書館で整理し改めてお願いすることになります。とくに明治・大正・昭和初期、太平洋戦争時の文献はきわめて不足しておりますので、先輩会員各位のご協力を切望いたします。

ご連絡は土木図書館（東京都新宿区四谷 1 丁目・351-5130）へお願い致します。

## 土木学会誌広告料金の一部改訂について

創立 50 周年を機会に会員数が激増し、土木学会誌の発行部数は毎月ふえる一方であります。学会ではかねてより広告料金の全面的な改訂を検討中でありましたが、諸般の状況より判断し今回は表紙関係の広告料金のみを一部改訂し、50 巻 10 号（40 年 10 月号）より実施させて頂くこととなりました。表紙関係をご利用頂いているスポンサー各位には誠に恐縮ですが何卒よろしくご諒承のほどお願い申し上げます。

土木学会誌広告掲載料金表（40 年 10 月号より実施）

広 告 位 置	1 ページ当り料金	広 告 位 置	1 ページ当り料金
表 紙	2 (改訂) 54 000 円	色 紙	(据置き) 44 000 円
同	3 (改訂) 48 000 円	後 付	( " ) 36 000 円
同	4 (改訂) 60 000 円	綴 込	( " ) 50 000 円

## 秋のエキスカージョン

◀ 9 月 29 日（水）～30 日（木）▶

1. 定 員：100 人（バス 2 台）
2. 日 程：9 月 29 日 8 時 30 分土木学会集合～中央道工事～小仏トンネル工事～笹子トンネル工事～ぶどう狩～石和温泉宿泊  
9 月 30 日 8 時 30 分石和温泉発～御坂トンネル～河口湖～富士スバルライン～山中湖～御殿場～松田～東名道路工事～渋谷または代々木 18 時解散
3. 参 加 費：3 500 円（日程内の一切を含む）
4. 申 込 み：9 月 15 日（水）までに参加費を添えて、土木学会事業課までお申し込み下さい。お取消しは 9 月 24 日（金）までにお申し出の場合に限り払戻いたします。

## 耐震設計講習会開催について

◀ 10 月 18 日（月）～19 日（火）▶

かねてから土木学会耐震設計研究委員会で検討を重ね昭和 39 年度末を以てその成案を得ました“土木構造物の耐震設計指針”と学会誌第 48 巻第 6 号～12 号（38 年 6 月号～12 月号）に掲載し、非常に好評を博した地震工学講座を中心に下記により標記講習会を開催致しますのでふるってご参加下さい。

場所・発明会館ホール（東京都港区芝西久保明舟町 17）

題目・講師：

（第 1 日）

地 震	建設省建築研究所	表 俊 一 郎
水 道 施 設	東京都水道局	中 川 義 徳
設 計 震 度	東京大学生産技術研究所	久 保 慶 三 郎
地 震 時 水 圧	京都大学工学部	後 藤 尚 男
地震時土圧・土の支持力	国鉄構造物設計事務所	池 田 俊 雄

（第 2 日）

ダ ム	電源開発株式会社	吉 越 盛 次
港 湾 構 造 物	運輸省港湾技術研究所	林 康 聡
安定と安定度	国鉄構造物設計事務所	池 田 康 平
基礎工・橋台および橋脚	同	田 村 浩 一
各 種 構 造 物	国鉄施設局土木課	渋谷 祥 夫

なお、会費プログラム等の詳細については次号会告にてお知らせ致します。

## 第 8 回地震工学研究発表会

◀ 10 月 20 日（水）～21 日（木）▶

土木学会耐震工学委員会では、下記により第 8 回地震工学研究発表会を開催いたします。講演の申込みは締切りでしたが多数ご参加下さい。

1. 場 所：土木学会土木図書館講堂
2. 講演内容：理論，実験，研究，耐震設計の実例，復旧工事，震害等
3. 講演概要原稿締切：8 月 31 日（火）

講演内容がわかるように講演概要はオフセット印刷とします。原稿はなるべく研究の考え方を主とし、原稿の長さは1題目2ページ以内（図表を含み約2800字）を所定の原稿用紙にスミ書きにしてください。特に超過する場合は、超過2ページまでは1000円の実費を原稿提出の際に添付願います。原稿の採否は、土木学会耐震工学委員会にご一任下さい。なお、講演時間は、15分～20分（質問時間を含まず）の予定です。

## 第 12 回海岸工学講演会開催

◀ 11 月 18（木）～19（金）▶

第 12 回海岸工学講演会は 11 月 18～19 の両日名古屋市において開催することになりました。講演の申込みは締切りでしたが多数ご参加下さい。

1. 場 所：名古屋中小企業センター（名古屋駅前）
2. 講演原稿締切：1965 年 8 月 14 日（土）
3. 原稿執筆について：

- ① 原稿 1 編の長さは原則として刷り上り 6 ページ以内（400 字詰原稿用紙 30 枚以内・図表・写真をふくむ）とします。
- ② 原稿の内容により 6 ページ以内に収録することが困難な場合は著者の希望により 10 ページまでの超過を認めますが、この場合は著者に超過 1 ページにつき 1500 円負担していただくか、超過 1 ページあたり講演集を 2 冊お買上げいただけます。
- ③ 図面は必じスミ入れし、説明文字は鉛筆書きにしてください（図面のスミ入れが困難な場合は費用をご負担いただければ当方でいたします）。
- ④ 原稿には必ず超過希望の有・無を明記して下さい。
- ⑤ 別刷は希望により実費で差し上げますので原稿に必要部数をご記入下さい。
- ⑥ 著者校正ご希望の方はその旨明記して下さい。

4. 申 込 先：東京都新宿区四谷一丁目 土木学会海岸工学講演会係

## 第 10 回海岸工学国際会議論文募集について

第 10 回海岸工学国際会議（10th Conference on Coastal Engineering）は、明年 9 月上旬に東京（または東京の近く）で開かれることになりました。この会議に論文発表希望の方は、論文題目とタイプ用紙 1 ページ以内のアブストラクト（英文または仏文）6 通を 1966 年 1 月末日までに下記宛にお送り下さい。

Prof. J.W.Johnson, Secretary Coastal Engineering Research Council 412, Hesse Hall  
University of California Berkeley 4, California U.S.A.

送られたアブストラクトは論文委員会（日本からの委員は本間 仁教授）にまわされますので、期日に遅れないよう、早目にご用意下さい。会議の参加費は 20～25 ドルの予定です。

なお、不明の点は下記にお問合せ下さい。

第 10 回海岸工学国際会議組織委員会 委員長 本 間 仁 教授  
東京都文京区東京大学工学部土木教室内 電 812-2111 内線 3221

## 構造物における高張力鋼とその接合に関する研究発表会論文募集

（第 12 回橋梁・構造工学研究発表会）

◀ 11 月 26 日（金）▶

今年度は下記要項により、標題の研究発表会を開催いたします。論文提出希望者はふるってご応募下さい。

1. 主 催：日本学術会議橋梁構造工学研究連絡委員会・土木学会・日本建築学会
2. 会 場：日本建築学会会議室
3. 募集規定：

- （1）論文内容：構造物における高張力鋼の最近の研究成果、とくに高張力ボルト、溶接、圧接などその接合に関する研究成果
- （2）申込方法：8 月 15 日（期限厳守）までに、論文題目、発表者氏名、勤務先を 100 字以内の論文梗概をそえて学会に申し込んで下さい。採否は学術会議の上記研究連絡委員会にお任せ願います。

- (3) 論文原稿：発表をお願いする方には、9月30日までに400字詰原稿用紙24枚以内（図表，写真を含む）を提出いただきます。
- (4) その他：発表会終了後，適宜論文を指名，欧文原稿の提出を依頼し，論文集として海外に配布する予定。

### 第3回岩盤力学に関するシンポジウム講演募集

土木学会岩盤力学委員会では，下記により第3回岩盤力学に関するシンポジウムを開催いたしますので，講演ご希望の方はふるってご応募下さい。

1. 期 日：1965年11月
2. 場 所：土木学会土木図書館講堂
3. 講演申込要項：
  - (1) 内 容：地質，岩石の性質，岩盤の性質，水と岩盤，基礎的な理論，岩盤の力学的取扱い，掘削，ダム基礎への応用，トンネルへの応用，施工前後の測定，その他
  - (2) 講演申込：締切：8月末日
  - (3) 申 込 先：東京都新宿区四谷1丁目 土木学会岩盤力学委員会
  - (4) 申込要領：講演題目，氏名，勤務先および内容梗概を付して申込むこと。
  - (5) 原稿締切：9月末日。

注：1) 講演時間は，1件討議を含め30～40分程度を予定しております。

2) 講演の採否その他については岩盤力学委員会にご一任下さい。

3) プログラムが決定いたしました上は，講演者に対し，講演原稿をご執筆いただき，オフセット印刷のうえ，当日実費配布する予定です。

### 第15回応用力学連合講演会

◀ 9月7日(火)～8日(水) ▶

例年のとおり，標記の講演会が日本学術会議力学研究連絡委員会，ほか8学協会の共催によって，下記の要領で開催されます。プログラムをご希望の方は，土木学会事業課あてお申し込み下さい。

1. 場 所：東京大学工学部第2号館（東京都文京区本郷7丁目）
2. 講 演：第I部（弾性学，塑性学，材料強度，構造力学，土質力学，摩擦）40題  
 第II部（流体力学，空気力学，電磁流体力学，水理学）16題  
 第III部（熱，熱力学，伝熱，熱機関）5題  
 第IV部（一般力学，振動，応用数学，自動制御）21題
3. 特別講演：①生体の情報組織について 東京大学工学部教授 南 雲 仁 一  
 ②土木構造における耐震問題 東京大学生産技術研究所長 岡 本 舜 三
4. 講演論文抄録集：第I部 400円 第II，III部 300円 第IV部 300円（各送料とも）  
 部数に限りがありますから8月31日までに代金を添えて土木学会事業課あてお申し込み下さい。

### 第9回材料試験連合講演会

◀ 9月9日(木)～10日(金) ▶

例年のとおり，標記の講演会が日本学術会議材料試験研究連絡委員会および関係学協会の共催によって，下記の要領で開催されます。プログラムをご希望の方は，土木学会事業課あてお申し込み下さい。

1. 場 所：明治大学大学院（東京都千代田区神田駿河台1～1）
2. 講 演：第I部（金属材料）46題 第II部（非金属材料）20題 第III部（一般）8題
3. 特別講演：超強力鋼の現状 東京大学教授 荒 木 透
4. 懇 親 会：9月9日 17.30 会費 600円 詳細はプログラム参照
5. 講演論文抄録集：第I部 450円 第II，III部 350円（各送料とも）  
 8月25日までに代金を添えて，東京都港区赤坂一ツ木町89 日本規格協会ビル内 社団法人日本機械学会（電話東京582-6911）あてお申し込み下さい。

## 災害科学に関する第2回合同総合講演会

◀ 10月18日(月)～19日(火) ▶

文部省科学研究費特定研究(災害科学)の災害科学総合研究班(研究代表者 京大名誉教授 理学博士 長谷川万吉氏)が中心となり、(1)災害科学に関する研究成果の発表と、(2)災害科学防災科学の基本問題に関する討議の機会を提供し、(3)あわせて今後の研究連絡をはかる目的をもって、下記要領により総合講演会を開催いたしますので、本学会はこれを後援することになりましたのでふるってご参加下さいますよう、ご案内いたします。

1. 期 日：1965年 10月18日(月) 9.00～17.00                  10月19日(火) 9.00～17.00
2. 場 所：東京大学工学部2号館 東京都文京区本郷7丁目
3. 研究発表会：各人講演時間 15分  
講演題目の申込みは7月15日で締切りました。講演要旨は400字詰原稿用紙3枚以内として、8月15日までに提出願います。  
提出先は本総合研究班の専門分科会、地区部会の幹事または東京大学地震研究所金井 清教授あてにしてください。

---

## 北海道支部行事案内 (札幌市平岸 北海道開発局土木試験所内・電話 札幌 83-4161)

### 研究発表会、論文・報文・募集

北海道支部年次研究発表会(2月下旬予定)に発表の論文または報文をつぎの要領で募集します。

1. 発 表：北海道支部刊行技術資料第22号に本印刷掲載
2. 内 容：土木技術論文、工事報告文
3. 応募方法：応募者は、題名、所属、氏名を支部事務局へ口頭または郵便でお申込みのこと。ただちに原稿執筆要領、所定の原稿用紙を送付する。
4. 原稿締切：11月末日  
発表者には薄謝を呈し、特にすぐれたものには支部奨励賞(賞状、メダル、賞金)を贈り表彰する。

---

## 関東支部行事案内 (東京都新宿区四谷1丁目 土木学会事業課内・電話 東京 351-4133)

### (1) 学生のための映画会(第8回)

◀ 9月25日(土) 13.00～ ▶

第8回学生のための映画会は栃木県宇都宮市において開催いたします。地元学生諸君のほか一般会員のご観賞をおすすめします。

1. 場 所：栃木会館小ホール(宇都宮市塙田町)
2. 上映映画：①東海道新幹線    ②12時間作戦    ③東京の下水道    ④銀座の地下を掘る
3. 参加費：無料

### (2) 秋のエキスカージョン

◀ 9月29日(水)～30日(木) ▶

本部と共催で行ないます。詳細本部会告(3ページ)のとおり。

### (3) 川俣ダム見学会

◀ 10月12日(火)～13日(水) ▶

1. 定 員：50人
2. 日 程：10月12日 7時 45分東武浅草駅集合～(8時発デラックス特急)～鬼怒川温泉～(バス)～川俣ダム～川俣温泉泊  
10月13日 9時 30分川俣温泉発～(バス)～五十里ダム～(バス)～鬼怒川温泉～(12時発デラックス特急)～18時 45分東武浅草着解散
3. 参加費：3000円(日程内の一切を含む)
4. 申 込 み：9月号に詳細発表いたします。予約申込者は優先受付いたします。

関西支部行事案内（大阪市東成区中道元町 1-149  
電 大阪（981）2510 番 振替口座大阪 82599 番）

関西支部年次学術講演会（昭和 40 年度）

◀ 11 月 14 日（日）9.00～17.00 ▶

場 所：京都大学工学部土木総合館 電 京都（77）8111 番 京都市左京区吉田本町 市電百万遍下車

プログラム、講演概要の頒価およびその他の事項については学会誌 10 月号に掲載の予定です。年次学術講演会に講演ご希望の方はつぎの講演申込要領をご覧のうえ必ず 8 月 14 日（土）までにお申し込み下さい。

年 次 学 術 講 演 会 申 込 要 領

①講演申込方法：講演希望者は申込カード（4枚複写綴、第1枚目・第2枚目・第3枚目は支部用、第4枚目は講演者の控え）に部門、題目、スライドの有無、勤務先、会員種別、学位、氏名（連名の時は講演者に○印をつける）、卒業学校名および年次、連絡先を明記のうえ、8月14日（土）までに土木学会関西支部へ提出して下さい。申込みカードは関西支部へ請求して下さい。

②講演内容：講演は未発表のもので原則として1人1題にかぎります。

③講演時間：1題につき20分の予定です。

④講演部門：つぎの4部門に分けます。

なお都合により部門を講演者の了承を得たうえで変更させていただくことがあります。

第1部門：構造力学、構造、橋梁等

第2部門：水理学、水文学、河川、港湾、海岸、発電水力、衛生工学等

第3部門：土質力学、基礎工学、土木機械、施工等

第4部門：鉄道、道路、コンクリートおよび鉄筋コンクリート、土木材料、都市計画、空港、測量等

⑤原稿提出要領：講演申込者にはつぎの要領で講演概演の原稿を提出していただきます。

1. 講演概要は講演者の原稿をそのまま縮写してオフセット印刷としますから必ず所定の用紙をご使用下さい。
2. 用紙は執筆要領（原稿の書き方）とともに講演申込者に関西支部からお渡します。
3. 原稿は 9 月 15 日（水）（期限厳守）までに関西支部へ必着するようお送り下さい。
4. 原稿の長さは1題目について2ページ（図、表、写真とも）を原則とします。特に超過する場合（超過は2ページまで）は1ページにつき2000円の製版料を申し受けます。

⑥講演概要：講演者（○印）には無料、一般は有料 抜刷は講演者（○印）には30部無料で差上げますが、それ以外の取扱いはいたしません。

（付）お知らせ

（1）関西支部では例年学生のための映画会を開催しておりますが、本年度より役所、会社等の勤務先を対象とした職域映画会も実施したいと考えております。上映フィルムの斡旋をいたしますからご希望の向きは当関西支部へその詳細についてお尋ね下さい。

（2）テキスト頒布について

土質改良工法	頒価 600 円	送料 50 円
水理公式集の解説と例題	〃 750 円	〃 110 円
建設工事と高分子材料	〃 400 円	〃 60 円

上記テキストご希望の方は頒価に送料を添えて土木学会関西支部（振替口座利用）へお申し込み下さい。

日本工学会 第 14 回見学会

◀ 9 月 24 日（金）14.00～16.30 ▶

日本工学会主催で下記により見学会を催します。この見学会は傘下各学協会所属会員の方々に気楽に見学していただくことを目標としています。ふるってご参加下さい。

見 学 先：東京芝浦電気KK中央研究所（川崎市小向東芝町 1 国電川崎駅東口発東急バス（左手駐車）溝口行にて約 10 分東芝研究所前下車）

定 員：50 名 50 名に限り先着順に参加証をお届けします。ただし同業者の見学は許されませんのでご遠慮下さい。

集 合：14.00 見学先正門に定刻までに集合のこと。

申込期限：9月15日 はがきに第14回見学会申込と書き 住所、氏名、所属学会名、勤務先を記入  
日本工学会（東京都港区芝罘平町35 造船協会内）（電話 502-2049）あて申込むこと。

## 第12回風に関するシンポジウム講演募集

◀ 11月19日（金） ▶

恒例により標記シンポジウムを下記により開催いたします。講演希望者は下記要領によりふるってご応募下さるようお願い申し上げます。

1. 会 場：気象庁講堂（東京都千代田区大手町1の7）
2. 共 催：日本海洋学会・日本気象学会・日本建築学会・日本航空学会・地震学会・日本地理学会（幹事学会）・日本農業気象学会・日本林学会・土木学会
3. 講演申込期日：1965年9月20日（月）
4. 申込方法：9月20日までに題目、氏名、勤務先を明記し、土木学会（または所属学会）宛お申込み下さい。

## Second Conference on Dimensioning and Strength Calculations

（設計と強度計算の問題に関する第2回会議）

期 日：1965年10月5日～10日

場 所：Budapest

Hungarian Academy of Sciences 主催による標題の会議案内が来ております。くわしくは土木学会編集課 電話東京（351）5130 までお問合せ下さい。

## 学協会だより

◀日本建築学会（東京都中央区銀座3の1 電 東京 535-6511）

会誌「建築雑誌」7月号特集「土木と建築」1冊180円で頒布しております。

◀日本機械学会（東京都港区赤坂一ツ木町89（日本規格協会ビル内）電 582-6991）

日本機械学会では昭和40年度機械学会賞を募集しております。締切期日は下記のとおりですが、募集要項、その他詳細は日本機械学会へお問合せ下さい。

締 切 期 日：製品 1965年9月25日（土） 正午までに着信 論文 1965年10月25日（月） 正午までに着信

## ■コンクリート標準示方書土木学会規準ご希望の方へ

土木学会ではコンクリート標準示方書を制定し関係各位にご利用いただいておりますが、現在の示方書は、昭和33年に制定されたため、現状に合わない点が多くなりましたので、明年3月を目標に大改訂を行なうべく委員会で作業をすすめております。この間ご不便をおかけすると思っておりますので関連 JIS 等 60 点を収録した土木学会規準のみを別冊として取りあえず刊行しましたのでご希望の方は学会へお申込み下さい。

体 裁：A4判 234 ページ

内 容：コンクリート関係 JIS 等 60 点を集録

定 価：800 円

送 料：70 円

## ■シールド工法の現状と問題点頒布

本書ご希望の方は土木学会関東支部へお申込み下さい。

体 裁：B5判 156 ページ 折込付図 3枚

定 価：800 円 送料 50 円